

学べ！大自然のなかで ～美浜合宿・名森小学校5年生～



▲ みんなで力を合わせて引っばれ～【地引き網体験】



▲ 大切な4つの火をさずかりました【キャンプファイヤー】

7月8日（月）・9日（火）の2日間、愛知県美浜少年自然の家で名森小学校5年生児童（90人）が宿泊研修を行いました。

この研修は『漁業や環境について学ぼう』『自然とふれ合おう』『仲間とのきずなを深めよう』を活動の目当てとしています。

1日目は地引き網・海水浴・魚さばき体験・カレーライス作り・キャンプファイヤー、2日目は砂の造形を体験しました。地引き網体験では、チームで力を合わせてリズムよく網を引きました。残念ながら大漁とはいきませんでした。それでもタイやタコなどが揚がると児童たちからは大歓声が上がりました。

児童たちは限られた時間ではありましたが、仲間たちとの教え合いや助け合いを大切にして集団行動での絆を深め合い、高学年として頼もしい表情となり立派に成長しました。



5年2組 ^{ひびの}日比野 ^{ゆか}裕香 さん

安八町ではできないことを体験できてとても楽しかったし、仲間と作ったカレーライスはおいしかったです。大学生のボランティアの方が見せてくれた『ナモリ』の火文字はすごかったです。集団行動の大切さを学んだ2日間でした。

山や川の自然を満喫！ ～荒神山研修・結小学校5年生～



▲ みんなの気持ちをひとつにして【リバーボート体験】



▲ 一人ひとりの心に残る研修になりました

7月11日（木）・12日（金）の2日間、滋賀県荒神山自然の家で結小学校5年生児童（69人）が宿泊研修を行いました。

この研修は『仲間で決めたルールを守って動くことができる荒神山研修』をスローガンとして全員が活動しました。

1日目の活動は、ウォークラリーやキャンプファイヤーでした。昼間はとても暑く、荒神山の中で問題を解きながらの班別行動はとても大変でしたが、すべての班がゴールできたときには、どの子も爽快な表情でした。

2日目の活動は、リバーボートでした。オールを漕ぎながら川を下って行きますが、6人の漕ぎ方が揃わないと真っ直ぐ進みません。水しぶきを浴びながら全力で漕ぐことで、仲間との気持ちも揃いだし、どの子も感動を味わうことができました。



5年2組 ^{おおつき}大月 ^{しゅうた}秀太 さん

リバーボートで、最初は右の方へ傾いてしまいましたが、みんなで声を出して漕いだら、真っ直ぐ進んだので楽しかったです。また、この研修では『仲間への思いやりや大切にする気持ち』が5年生全員の宝ものになったと思いました。